

情報種別：秘密（関係者限り）
会社名：株式会社JSOL
情報所有者：カスタマーエクスペリエンス事業本部

日本文紙データ交換機構 御中

SEDIO-VAN（JSOL-EDI）のセキュリティ対策について

2025年07月09日

株式会社JSOL
カスタマーエクスペリエンス事業本部

NTT data Trusted Global Innovator
NTT DATA Group

JSOL

1. JSOLのご紹介
2. JSOL-EDIサービスのご紹介
3. JSOL-EDIサービスのセキュリティ対策について

【参考情報】

4. セキュリティ研究会
5. JSOLセキュリティソリューション

1. JSOLのご紹介

- 会社概要
- 事業領域

1. JSOLのご紹介

会社概要

名称	株式会社JSOL（ジェイソル） JSOL CORPORATION
設立	2006年07月
資本金	50億円
従業員	1,350名（2024年4月現在） うち、技術者756名（56%）
株主	株式会社NTTデータ（50%） 株式会社日本総合研究所（50%）
所在地	東京本社、大阪本社、江戸堀オフィス、 名古屋オフィス、データセンター（大阪）

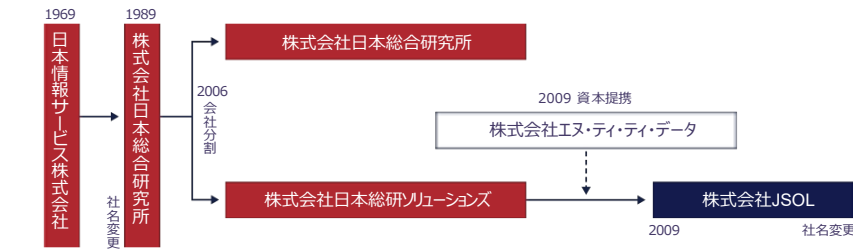
代表取締役社長 永井 健志
代表取締役 宮下 典久
取締役 齋藤 惣一郎
取締役 持田 恒太郎
取締役 望月 修一
取締役 安地 亮一
取締役 井上 毅
監査役 平井 博文
監査役 沖本 真吾
監査役 中島 弘嗣
監査役 小原 彰

株式会社理研数理

（2025年4月現在）

JSOLについて

株式会社JSOLは、株式会社NTTデータおよびSMBCグループの株式会社日本総合研究所の子会社であり、両親会社の高度な技術と卓越した業務ノウハウを核に、ITコンサルティングからシステムの構築・運用まで、お客様ごとに最適なITソリューションをご提案しています。



JSOLは3つの強みを武器にオンリーワンのサービスを提供します

私たちの強みは「マーケット」「技術力」「人財・組織力」。
幅広い業種・業態のお客さまのビジネスを成功に導き、未来の価値を共に創造するプロフェッショナル集団です。
先進のITテクノロジーと卓越した業務ノウハウをベースに、お客さまごとに異なる課題を的確に捉えてビジネスを成功に導き、お客さまと共に次の時代を切り拓きます。
このようなお客さまと共創し続ける企業姿勢が、JSOLの強みをさらに強固なものにしています。

マーケット

お客さま
市場

- 幅広い業種業界のお客さま
- お客さまからの高い信頼
- NTTデータ/SMBCグループとのパートナーシップ

技術力

スキル
ソリューション

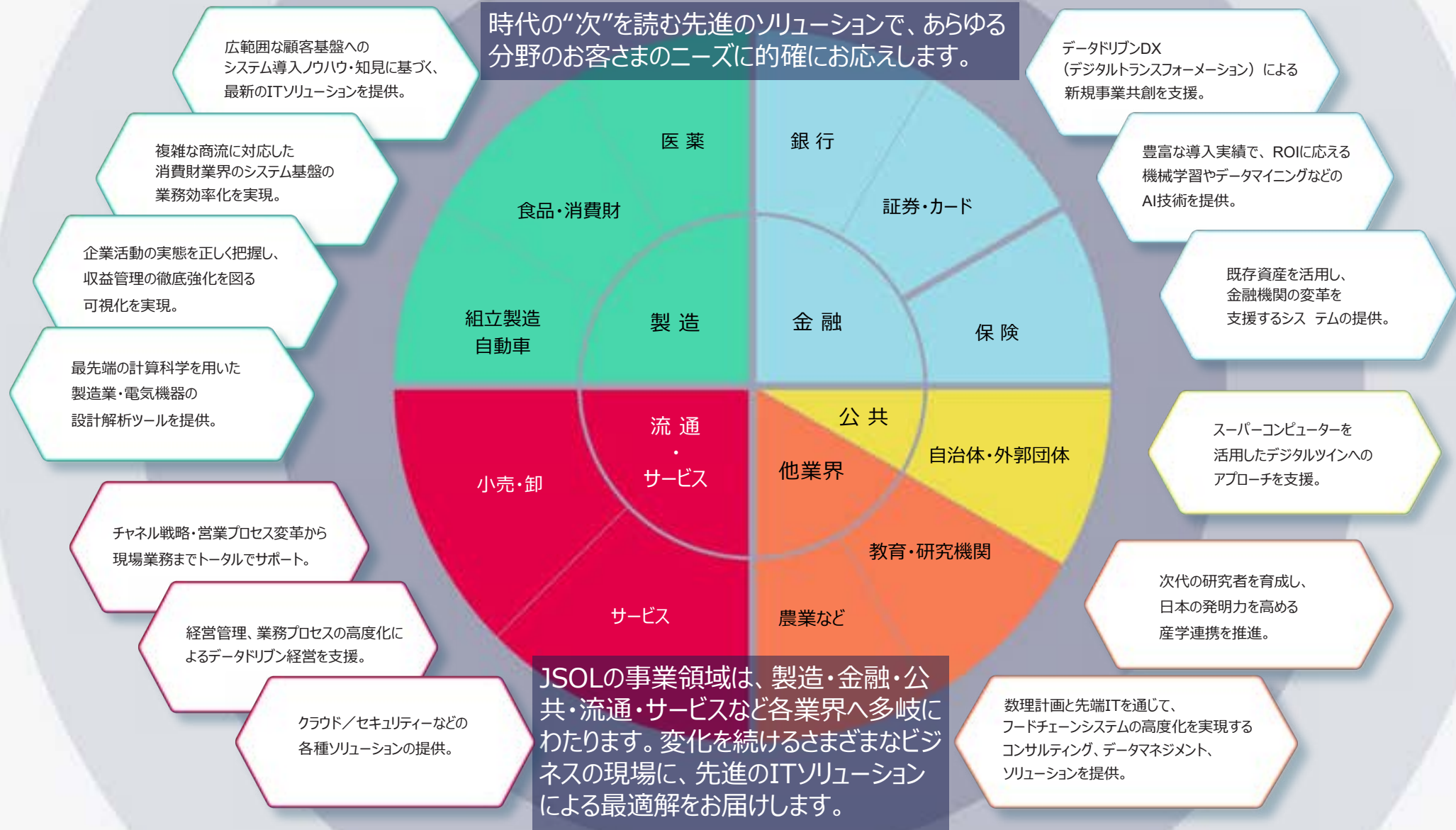
- SIからCAE分野までの幅広いソリューションポートフォリオ
- ERP/CAE分野におけるアセットベースのビジネス実績
- コンサルティングからシステム構築、保守運用に至る一貫したワンストップサービス提供体制
- 多種多様な業務における業務知識

人財・組織力

働きがい
多様性

- NTTデータ/SMBCの双方をクリアするセキュリティ担保体制
- 高い技術レベルを誇る人財
- ダイバーシティ推進・働きがい支援

1. JSOLのご紹介 事業領域



1. JSOLのご紹介 事業領域

JSOLは、基幹システムをはじめ、様々な業務システムの企画～導入・運用、AI・DX関連のサービス等、様々なソリューションを展開しています。

コンサルティング サービス

DXサロン®

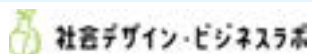
DX推進コンサル

データ利活用
コンサル



JSOL DXサポートプログラム®

産学連携・ 共創型イノベーション



フロントオフィス

営業業務効率化・
Digital marketing



SAP C/4 HANA

AI



J-Insight AI横断検索

AI協調機械学習環境

ものづくり・シミュレーション

JMAG 電気機器設計・開発
のシミュレーション

ものづくり PLM/PDM JSTAMP
生産技術解析

ODYSSEE
Explore new industrial horizons

Ansys 衝撃・構造解析ソフトウェア
LS-DYNA LS-DYNA

工場・倉庫運営



AI-IoT
連携サービス



バックオフィス

基幹システム

SAP S/4 HANA Bizf

経費精算/WF

SAP Concur



BI/DWH・DMP

SAP Analytics Cloud
J-DAP MOTIONBOARD
snowflake

業務自動化・ワークフロー

WinActor
servicenow

人財管理

SAP SuccessFactors

電子取引

SWIFT SB

マスター管理

J-MCM
JSOL Master Data Management

今回ご提案

基盤ソリューション

クラウド基盤



Google Cloud Platform

クラウドリフト&シフトサービス



運用・監視、セキュリティ

J-Across®

クラウド運用監視

総合的ランサムウェア対策
総点検サービス

SASE

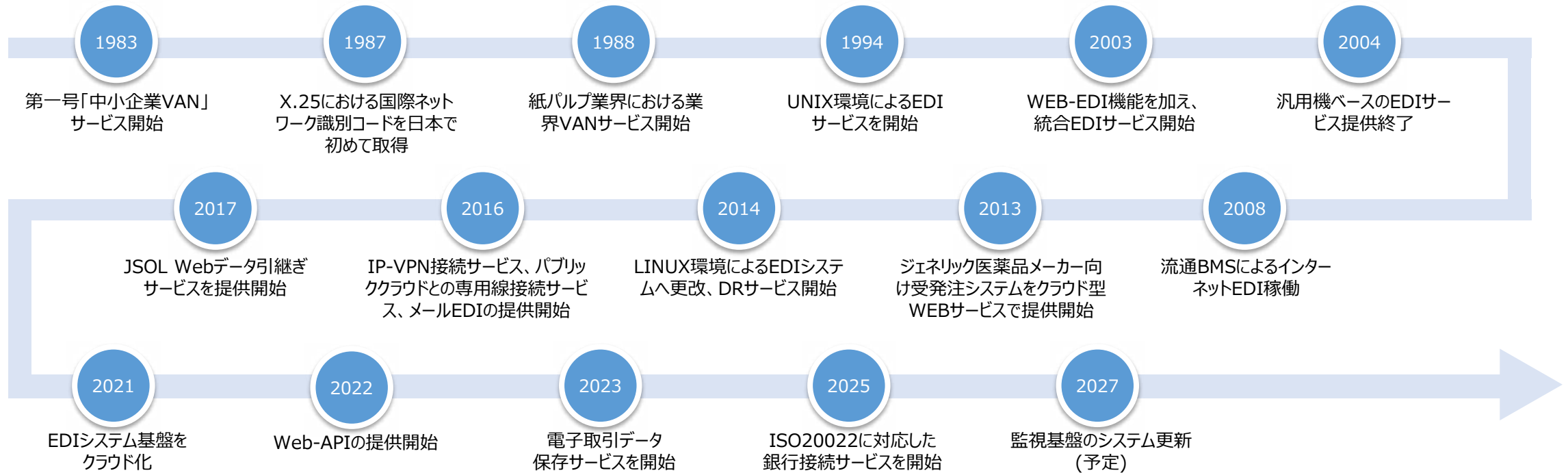
次世代NWセキュリティ
・ゼロトラスト

2. JSOL-EDIサービスのご紹介

- 沿革
- サービス概要
- システム構成
- 機能詳細
- 運用

2. JSOL-EDIサービスのご紹介 沿革

弊社は約40年にわたり70社以上（接続先数1万社以上）のお客様へEDIサービスを提供してまいりました。この間、お客様のデータ交換業務を支える様々な機能拡張を継続的に行っており、EDIのベストプラクティスをご利用頂けます。



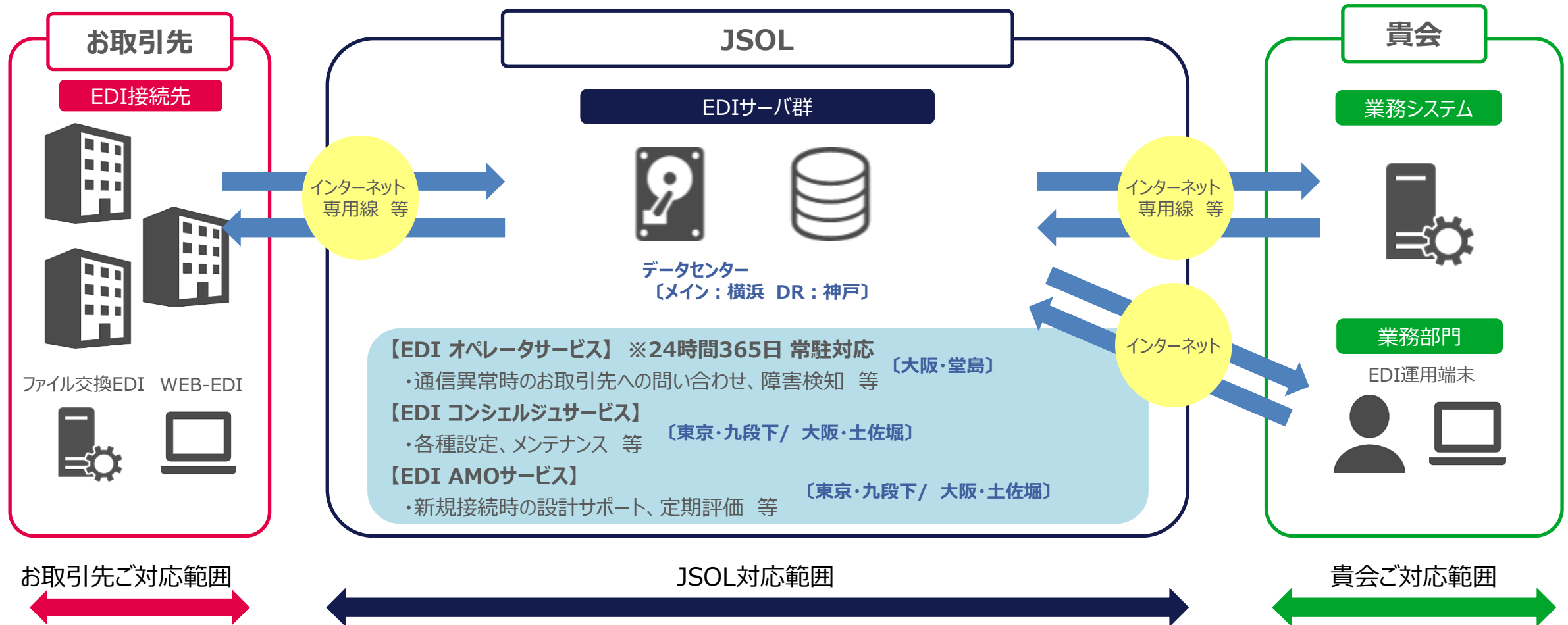
上記機能拡張のほか、次の対応はお客様の費用負担なくサービス側で責任をもって実施しています。

- サービスで利用しているハードウェア、ソフトウェアのEOSLへの対応（ハードウェアの入れ替えやソフトウェアのバージョンアップなど）
- セキュリティの脆弱性への対応（セキュリティパッチの適用など）

2. JSOL-EDIサービスのご紹介

サービス概要

JSOL-EDIサービスは、電子データ交換のSaaSをベースとした、個別カスタマイズ可能なアプリケーションサービスと業務運用サービスを組み合わせた **SaaS+BPO型のアウトソーシングサービス**です。



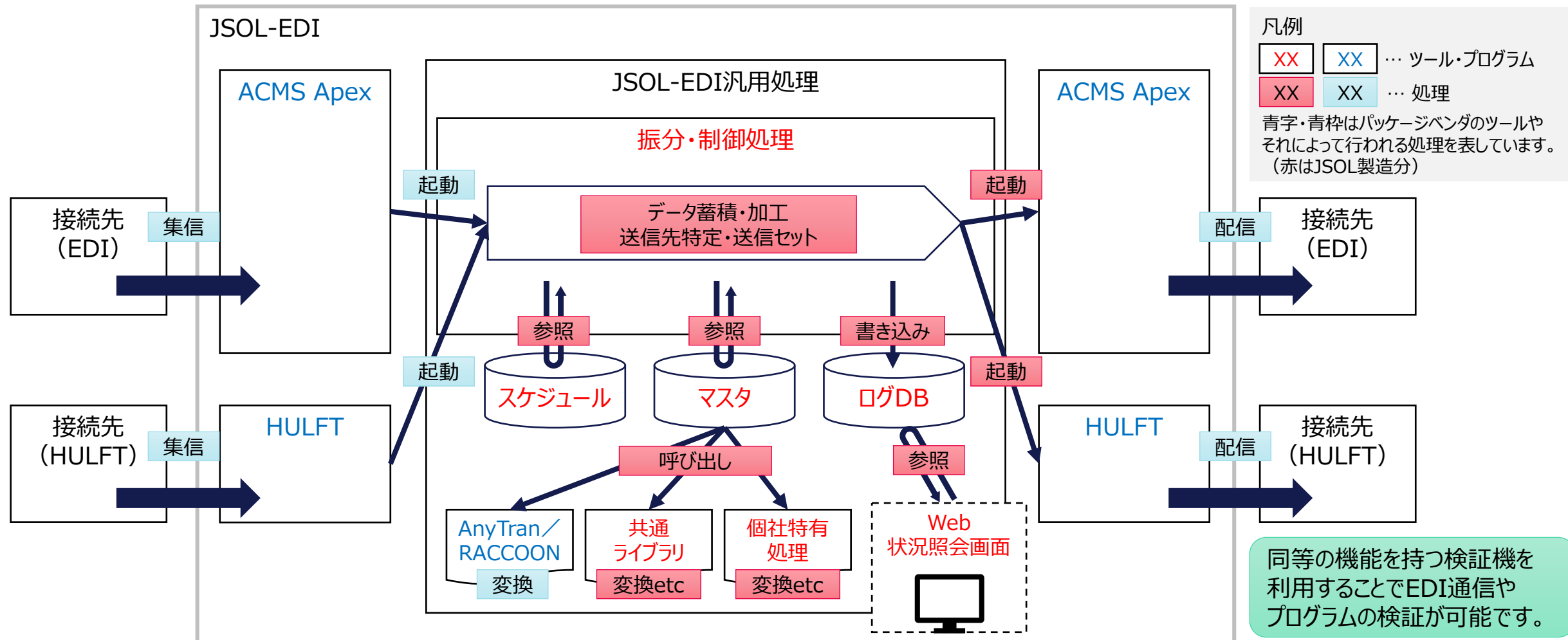
2. JSOL-EDIサービスのご紹介

システム構成

以下がJSOL-EDIシステムの構成図（概要）となります。

通信ソフトとフォーマット変換ツールにパッケージベンダのツール（ACMS Apex／HULFT／AnyTran／RACCOON）を利用しています。

また、バックエンドに振分や変換処理などオリジナルの汎用処理ライブラリを構築し、EDI導入および運用における品質と生産性の向上を図っています。



2. JSOL-EDIサービスのご紹介

機能詳細（通信プロトコル）

JSOL-EDIサービスで提供している通信プロトコル（通信規格）は以下の通りです。

通信プロトコル	起動方向		回線種			備考
	クライアント	サーバ	インターネット	IPsecVPN	Connecure	
全銀協標準通信プロトコル	○	○	○	○	○	「TCP/IP手順・広域IP網」（「インターネット全銀」・「全銀TLS」）対応
JX手順	○	○	○	—	—	
AS2	○	○	○	—	—	
BACREX	○	—	○	—	—	クライアント側にのみ対応
ebXML MS 2.0	○	○	○	—	—	2.0にのみ対応（3.0には非対応）
ISO20022対応外国送金	○	—	—	—	○	国際標準規格準拠で外国送金
SFTP	○	○	○	○	—	
FTP	○	○	—	○	—	セキュリティのためインターネットは非対応
Web-API	○	○	○	—	—	
メール（SMTP）	○	○	○	—	—	メールにファイルを添付して送受信。MIMEにのみ対応（S/MIME非対応） 送信元メールアドレスの不許可が可能（Return-Pathで判別）
HULFT	○	○	○	○	—	HULFT標準機能の暗号化を利用可能
Webナビ（RPA）	○	—	○	—	—	JSOL環境に配置したRPAスクリプトで取引先のWeb画面を自動操作
Webアップロード	—	—	○	—	—	
Webダウンロード	—	—	○	—	—	

※ 上記に記載の通信プロトコルや回線種であっても、制約事項(javaやSSL/TLSバージョンなど) の理由でご利用いただけない場合もございます。

2. JSOL-EDIサービスのご紹介

機能詳細（フォーマット変換）

以下のデータフォーマットに対応しています。EDIパッケージベンダの変換ツールを使うことで幅広いフォーマットの相互変換が可能です。

フォーマット	概要	補足
固定長	各データフィールドが決められた文字数で埋められたデータ	EDIで利用されることが多い。 文字コードやデータ型（仮想実数・ゾーン数など）の扱いにノウハウが必要。
可変長（CSV）	各データフィールドがカンマ（,）やタブ（TSV）で区切られたデータ	固定長同様EDIで利用されることが多い。
XML	タグで囲まれた値で構成されたデータ	流通BMSのフォーマットとして採用。小売業界ではもっとも利用されることが多い。
CII	識別子を用いて各要素を区別するデータ	製造業で利用されることが多い。専用のトランスレータがないと読み書きが難しい。
UN/EDIFACT	識別子や独自の区切り文字（+や:）を用いて構成されたデータ	欧州のEDIで多く利用。国内でも大手小売企業で採用実績あり。
ANSI X12	識別子と*や~の区切り文字を用いて構成されたデータ	米国のEDIで多く利用。国内でも大手小売企業で採用実績あり。
JSON	キーと値のペアで構成されたデータ	Web-APIのデータフォーマットとされることが多い。
Excel	Microsoft社が開発・販売するExcelによって作成されたデータ	可読性が高く、EDIシステムの導入が難しい企業から扱いを求められることも。

2. JSOL-EDIサービスのご紹介

機能詳細（文字コード変換）

文字コードに関して以下のような機能がございます。それぞれ接続先・ファイル種単位（一部機能はファイル内の項目単位）で設定が可能です。

- 利用可能な文字コード
- ✓ 以下の文字コードが利用可能です。
 - ✓ JIS X 0208のバージョンやEBCDICタイプなど柔軟に組み合わせ可能です。

No	文字コード	No	文字コード
1	Shift_JIS	8	UTF-16
2	Shift_JIS-2004	9	IBM漢字
3	JISコード	10	KEIS
4	ISO-2022-JP-2004	11	JEF
5	EUC-JP	12	JIPS(E)
6	EUC-JIS-2004	13	UNISYS漢字（LETS-J）
7	UTF-8	14	UNISYS漢字（JBIS）

✕ 組み合わせ

JIS X 0208バージョン	1978	1983	1990
-----------------	------	------	------

EBCDICタイプ	カナ	US	日立	NEC
	IBM CCSID 290	IBM CCSID 1027	MCPV1	MCPV24

非対応文字があってもサブ機能で柔軟に対応

- ① 文字コード変換エラー
- ✓ 文字の変換エラーを検知して送信を差し止めることが可能です。
 - ✓ 「エラー検知後は担当者に連絡する」など柔軟な運用フローの設定が可能です。

- ② 外字ファイル
- ✓ 文字集合に含まれない文字を定義可能です。

(例)



- ③ マスク機能
- ✓ 特定の文字をマスク文字で置き換えたり、変換することが可能です。

マスク機能
半角非表示文字（制御文字）
JIS未定義領域
メーカ拡張領域
非定義外字領域
全角文字

変換機能
JIS版間変換（JIS0208内）
JIS版間変換（0208⇔0212）
JIS版間変換（0208⇔0213）
半角文字→全角文字変換

2. JSOL-EDIサービスのご紹介

機能詳細（運用画面）

JSOL-EDIサービスでは、サービスのご利用者様にEDI通信結果やスケジュールの状況を確認可能なWeb画面を提供しています。
ご利用者様へ提供している画面機能は以下の通りです。

サービス利用者様向け提供機能一覧 *貴会にご利用いただく機能は、プロジェクト内で貴会ご要件を伺い一覧内から選択し決定する想定です。

No	機能名	概要
①	ログイン機能	ユーザーとパスワードの認証を行う機能です。
②	集配信状況照会機能	EDIの通信状況を確認することができる機能です。
③	スケジュール情報照会機能	設定されている通信のスケジュールを確認できる機能です。
④	特別スケジュール登録機能	あらかじめ取り決めをした時間の通信スケジュール以外に臨時のスケジュールを登録できる機能です。
⑤	WEBダウンロード機能	貴会・JSOL-EDI間、取引先・JSOL-EDI間の伝送ファイルをダウンロードできます。
⑥	WEBアップロード機能	貴会または取引先の通信障害時に、EDI通信の代替機能として該当ファイルをJSOL-EDIに送信することができます。

※Web画面へはインターネットにつながる環境とWebブラウザがあればアクセスすることが可能です。

※各機能は、権限設定により照会範囲を設定することができます。

次頁以降に実際の画面を交えた
詳細なご説明がございます。

2. JSOL-EDIサービスのご紹介

機能詳細（運用画面（集配信状況照会機能））

「集配信状況照会画面」では接続先様と送受信した履歴（日時、データ量、処理状況等）を確認することができます。

2024/11/29 11:13:43

EDIサービス 集配信状況照会

JSOL ジェイソール本部様

メニューに戻る ログアウト

検索条件

接続先: ABCD

検索

データ: 集信/配信

ID: "てあいまい検索"

名称: "てあいまい検索"

データID: 集信/配信

ID: "てあいまい検索"

名称: "てあいまい検索"

検索日時: 集信/配信

2024/11/28 00:00:00 ~ 2024/11/29 23:59:59

表示: 10 並び順: 昇順 降順

検索条件

検索 リセット CSVダウンロード

該当データ: 2,449件 (82ページ×レコード表示)

1 < 2 3 4 5 6 7 8 9 10 > 81 最新の情報に更新

集信データ (通信先→EDIサービス)						配信データ (EDIサービス→通信先)								
接続先	接続ユーザ	ファイル	検索日時	送受信日時	件数 (バイト数)	接続ユーザ	接続ユーザ	ファイル	検索日時	件数 (バイト数)	送受信日時	送受信日時	状態	
ABCD	ASUPA-AAAA	集信データ ORDER	2024/11/10 10:40:05	2024/11/10 10:40:17	30732 (7967392)	ASUPA-AAAA	株式会社JSOL	集信データ ORDER	2024/11/10 10:40:23	0 (0)	2024/11/10 10:42:01	2024/11/10 10:42:01	配信済	☐
ABCD	B0000	支払いデータ PAYMENT	2024/11/10 10:40:11	2024/11/10 10:40:12	500 (130560)	B0000	株式会社JSOL	支払いデータ PAYMENT	2024/11/10 10:40:19	0 (0)	2024/11/10 10:42:01	2024/11/10 10:42:01	配信済	☐
ABCD	C0000	集信データ ORDER	2024/11/11 09:10:11	2024/11/11 09:10:16	122018 (31256864)	C0000	株式会社JSOL	システム用 ADP/STEM	2024/11/11 09:11:03	10 (2560)	2024/11/11 09:30:32	2024/11/11 09:30:36	配信済	☐
						C0000	株式会社JSOL	システム用 ADP/STEM	2024/11/11 09:11:05	5120 (128)	2024/11/11 09:30:32	2024/11/11 09:30:36	配信済	☐
ABCD	株式会社JSOL ZZZZ	出納データ AGN	2024/11/29 13:08:16	2024/11/29 13:09:34	96243 (96243)	株式会社JSOL ZZZZ			2024/11/29 13:14:29	512620 (512620)			異常	☐
ABCD	D0000	入出金明細データ NAK/IN	2024/11/29 08:55:55	2024/11/29 08:55:55	35 (8960)	D0000	株式会社JSOL	入出金明細データ NAK/IN	2024/11/29 08:55:59	1600 (1600)	2024/11/29 09:05:06	2024/11/29 09:05:07	通信エラー (受信側)	☐
ABCD	E0000	マスタデータ M07	2024/11/29 09:55:50	2024/11/29 09:55:55	1358 (1358)								通信エラー (送信側)	☐
ABCD	E0000	マスタデータ M07	2024/11/29 09:55:50	2024/11/29 09:55:55	1358 (1358)								処理中	☐
ABCD	F0000	集信データ ORDER	2024/11/30 15:00:31	2024/11/30 15:00:35	40 (100320)	F0000	株式会社JSOL	集信データ ORDER	2024/11/30 15:00:58	34537 (34537)	2024/11/30 14:30:24	2024/11/30 14:30:25	中止	☐
ABCD	G0000	集信データ ORDER	2024/11/30 16:00:31	2024/11/30 16:00:35	40 (100320)	F0000	株式会社JSOL	集信データ ORDER	2024/11/30 16:00:58	34537 (34537)	2024/11/30 09:30:24	2024/11/30 09:30:25	異常	☐

1 < 2 3 4 5 6 7 8 9 10 > 81 TOP

検索条件部です。

日時や通信定義情報（ユーザID、ファイルID）を検索条件として指定可能です。

検索結果表示部です。

左側にJSOL-EDIがデータを集信した結果、右側にそのデータをJSOL-EDIが配信した結果を、それぞれ表示しています。

※表における1行が集信から配信までの1トランザクションを示しています。

NTT DATA Trusted Global Innovator
NTT DATA Group

JSOL © JSOL CORPORATION

14

機能詳細（運用画面（スケジュール情報照会機能））

「スケジュール情報照会画面」ではあらかじめ設定した通信スケジュールの時間および通信結果を確認することができます。

2024/12/03 16:55:3

EDIサービス スケジュール情報照会

JSCS、ジェイニルズ提供

[メニューに戻る](#) [ログアウト](#)

取引ID	ABCD	送信形式	通常
送信スケジュール予定日時	2024/12/03 00:00:00 ~ 2024/12/03 23:59:59	送信先	
入力形式	自由入力	システム	
メッセージタイプ	通常値	アラート	
ユーザID	ID : "てあいまい検索"	ユーザ名	"てあいまい検索"
パスワード	ID : "てあいまい検索"	ファイル名	"てあいまい検索"
アプリケーションID		接続方法	
通信種別		プロトコル	
送信スケジュールタイプ		状態	
備考		送信回数	10
検索 クリア CSVダウンロード			

該当データ：6,845件（685ページ中2ページを表示）

< < 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 > >

[最新の情報に更新](#)

	取引ID	ユーザ/ファイル アプリケーションID	内容	送信	システム プロトコル	スケジュール				通知設定				
						タイプ	送信先	送信頻度 間隔(分)	予定日時	状態	次予定日	件数	アラート	備考
☐	ABCD	AAAA/ORDER	Aスーパー市場	普通	APEX JXC	日次	○	10	2024/12/03 05:30:00	正常送	2024/12/03 05:30:02	454883 (3)	なし	
☐	ABCD	BBBB/PAYMENT	B百貨店/支払いデータ	普通	APEX ZTCP	毎時		60	2024/12/03 05:40:13	正常送	2024/12/03 05:40:29	5022 (3)	なし	
☐	ABCD	CCCC/ORDER	C電機/発送データ	普通	APEX JXC	日次		10	2024/12/03 06:00:00	正常送	2024/12/03 06:00:15	53280 (3)	なし	
☐	ABCD	DDDD/WYUJIN	D銀行/入出金明細データ	普通	APEX ZTPC	日次		60	2024/12/03 06:00:00	正常送	2024/12/03 06:00:17	172028 (3)	なし	
☐	ABCD	EEEE/MST	E工場/マスターデータ	普通	APEX JXC	日次		10	2024/12/03 06:00:00	正常送	2024/12/03 06:00:06	82306 (3)	なし	
☐	ABCD	FFFF/ORDER	Fデパート/発送データ	普通	APEX JXC	日次	○	10	2024/12/03 06:00:00	正常送	2024/12/03 06:00:10	117762 (2)	なし	
☐	ABCD	GGGG/ORDER	G通信/発送	普通	APEX JXC	日次	○	10	2024/12/03 06:00:00	正常送	2024/12/03 06:00:15	36683 (3)	なし	

< < 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 > >

[TOPへ](#)

検索条件部です。

日時や通信定義情報（ユーザID、ファイルID）を検索条件として指定可能です。

検索結果表示部です。

スケジュールによって起動された通信の結果が表示されます。左記のイメージでは起動結果のみが表示されていますが、起動予定のスケジュールを参照することも可能です。

2. JSOL-EDIサービスのご紹介

機能詳細（運用画面（特別スケジュール登録画面））

「特別スケジュール登録画面」では臨時で通信処理を起動させたい通信定義へ一時的な通信スケジュールを登録することができます。

EDIサービス 特別スケジュール登録

JSOL JSOL太郎様

登録ID	ABCD
スケジュール日時	2024/12/03 17:15:53
ユーザ	
ファイル	
取得監視	有
リカバリモード	OFF
追加制限時間 (分)	60

登録 クリア

[画面変更へ](#)

一時的な通信スケジュールを登録するための条件入力部です。
入力されたユーザID、ファイルIDへ一時的な通信スケジュールを登録いたします。

機能詳細（運用画面（WEBダウンロード画面・WEBアップロード画面））

「WEBダウンロード画面」では、EDI通信で送受信したデータをダウンロードできます。
「WEBアップロード画面」では、必要に応じてデータをアップロードをすることが可能です。

The screenshot shows the 'Webダウンロード' (Web Download) screen. It features a search filter section on the left with dropdowns for 'ユーザーID' (User ID) and 'ファイルID' (File ID), and a date range selector. A table displays search results with columns for 'ユーザーID', 'ファイルID', 'データ名' (Data Name), 'データサイズ' (Data Size), and 'ダウンロード' (Download). The table contains 6 rows of data. A 'ダウンロード' (Download) button is located at the bottom right of the table.

ユーザーID	ファイルID	データ名	データサイズ	ダウンロード
ABCD	00000001	AAAA	2222	ダウンロード
ABCD	00000002	AAAA	2222	ダウンロード
ABCD	00000003	AAAA	2222	ダウンロード
ABCD	00000004	AAAA	2222	ダウンロード
ABCD	00000005	AAAA	2222	ダウンロード
ABCD	00000006	AAAA	2222	ダウンロード

検索条件部です。
日時や通信定義情報（ユーザID、ファイルID）を検索条件として指定可能です。

検索結果表示部です。検索条件に応じて、JSOL-EDIが集信または配信したデータが一覧で表示されます。
当該データをダウンロードすることも可能です。
複数を選択しての一括ダウンロードも可能です。

The screenshot shows the 'Webアップロード' (Web Upload) screen. It features input fields for 'ユーザーID' (User ID), 'ファイルID' (File ID), and 'ファイルパス' (File Path). An 'アップロード' (Upload) button is located at the bottom right of the form.

アップロードするデータの条件入力部です。
アップロードされたデータを入力された「ユーザID」、「ファイルID」でJSOL-EDIが集信したとみなしてJSOL-EDI上で処理されます。
EDI通信の代替として利用可能です。

2. JSOL-EDIサービスのご紹介 運用（運用体制）

本番稼働後の運用のコミュニケーションは下記フローの通りです。
平日日中（9:00～17:00）のお問い合わせはEDIオペレータへご連絡ください。

EDIオペレータサービス

（24時間365日常駐）

- アラートの検知
- エラーの一次対応

EDIコンシェルジュサービス

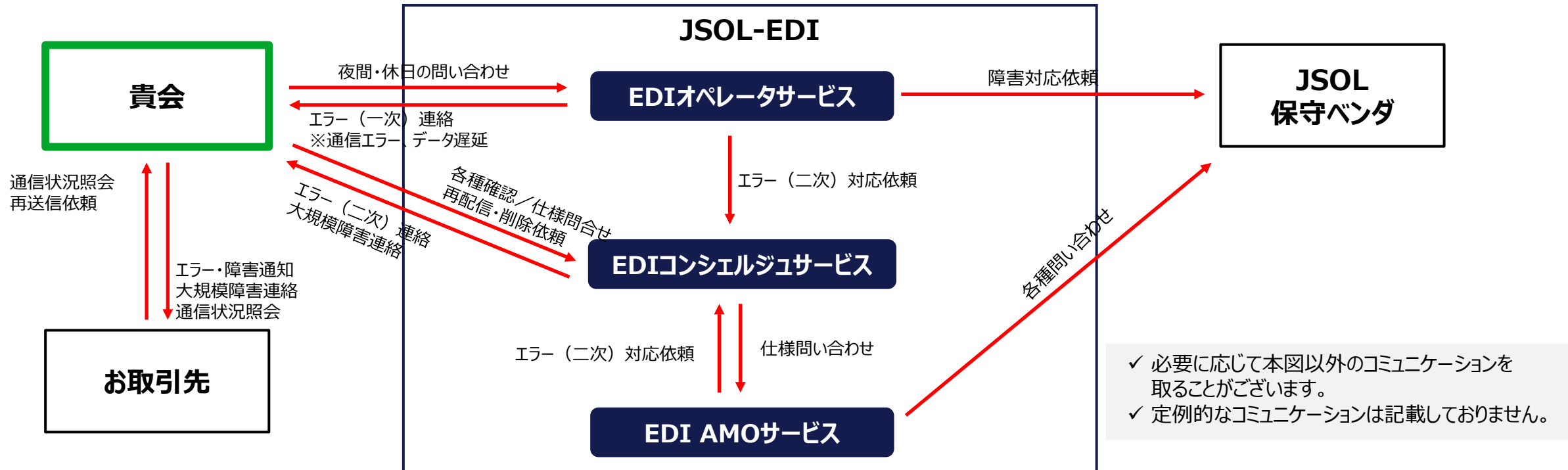
（平日9:00～17:00）※年末年始除く

- 再配信・削除依頼の対応
- エラーの二次対応
- その他問合せ受付

EDI AMOサービス

（平日9:00～17:00）※年末年始除く

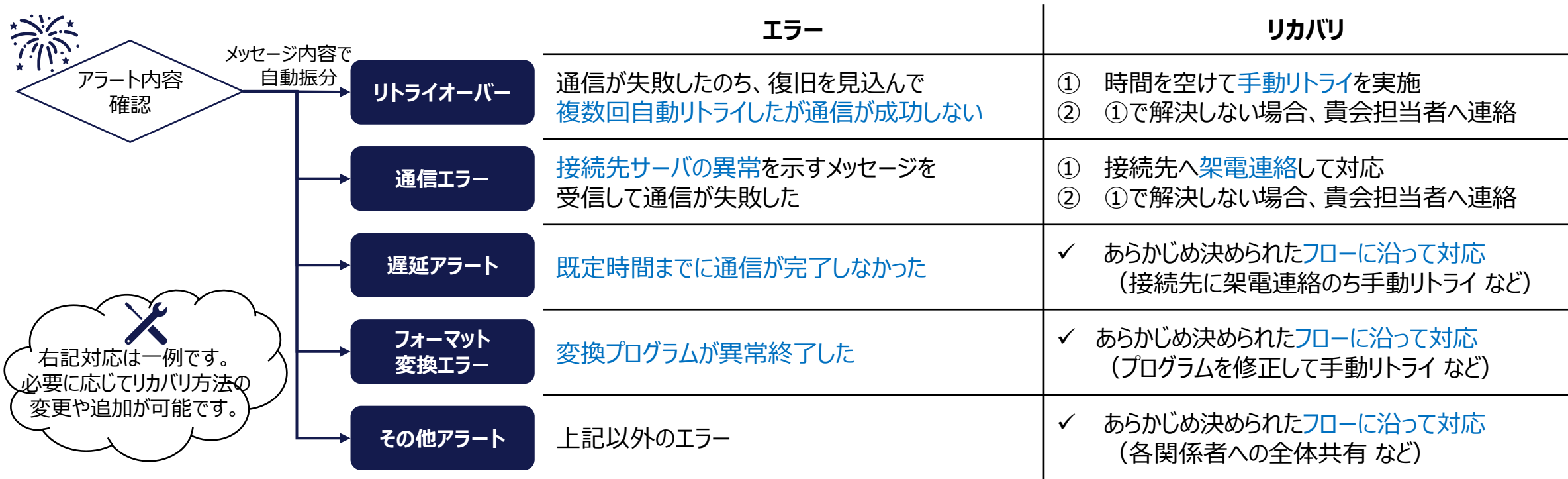
- オペレータ・コンシェルジュで対応できない事象の解決



2. JSOL-EDIサービスのご紹介

運用（エラー対応）

あらかじめ各メッセージに対する対応内容を定めておくことで、弊社運用メンバーによる迅速な対応が可能です。
以下に、基本的なエラー内容とリカバリ内容の対応を示します。



POINT

- ① エラーメッセージでエラー内容を自動的に判別して適切な対応を行います。
- ② 可能な限り運用メンバーが対応することで貴会の負担を軽減します。
- ③ 複数のリカバリ内容を定めておくことが可能です。業務要件に応じた柔軟な対応が可能です。

3. JSOL-EDIサービスのセキュリティ対策について

3. JSOL-EDIサービスのセキュリティ対策について

基盤構成（データセンター）

企業の基幹システムや金融関係の企業でも実績があり、ミッションクリティカルなEDIの業務でも運用可能と判断したクラウド事業者のデータセンターを採用しております。

カテゴリ	観点	内容
立地環境	所在地	神奈川県
	安全性	神奈川県指定地震災害、及び液状化想定区域外、活断層から離れた地域内陸部に立地しており、津波の影響なし 震度 7 クラスでも耐える基礎免震構造を採用。
建物概要	開設	2010年代に開設
	構造	RC造 基礎免震構造
	床荷重	2,000kg/m ²
設備	電気設備	無停電電源装置（UPS） 発電機
	消火設備	窒素ガス消火設備 超高感度煙探知装置
	空調設備	床吹空調方式もしくは天吊空調方式
セキュリティ	入退出セキュリティ	入館の際は、事前申請必須 & 本人確認 非接触ICカード + 生体認証 共連れ防止システム
	監視カメラ	主要出入口、ラック列配置 ※24時間365日監視・録画

3. JSOL-EDIサービスのセキュリティ対策について

基盤構成（データセンター）

企業の基幹システムや金融関係の企業でも実績があり、ミッションクリティカルなEDIの業務でも運用可能と判断したクラウド事業者のデータセンターを採用しております。

■データセンターの耐震対策（建築構造、想定震度）

- 立地条件は良好で建物はN値50以上の強固な地盤に直接支持されているため、表層地盤の揺れの増幅の影響を受けず、液状化のリスクもなし。
大地震（震度7相当）を想定した、告示模擬地震動（JMA.KOBE.NS）による解析では最大で100gal程度。
基礎免震構造を採用。

■データセンター内のハードウェア機器の耐震対策の内容

- 建物内の電気設備は複数経路（2系統）、空調設備は冗長構成。
- 日本データセンター協会（JDCC）データセンターファシリティスタンダード基準項目のティア3、4をカバー。

■停電時のシステムの継続運転について

- N + 2の冗長構成のUPS設備（10分間のバッテリー容量）。無瞬断切替器(STS)による系統切替により、N + 1の冗長構成の自家発電設備に切替。
これらにより継続運転を実現。

■自家発電設備の運転可能時間

- 48時間。

■ハードウェア機器が故障した場合の復旧方法、復旧に要する時間

- システムにおけるハードウェアは冗長構成となっているため、単一故障時は縮退稼働となり、サービスは停止しない。

■ソフトウェア起因のシステムダウンが発生した場合の復旧に要する時間

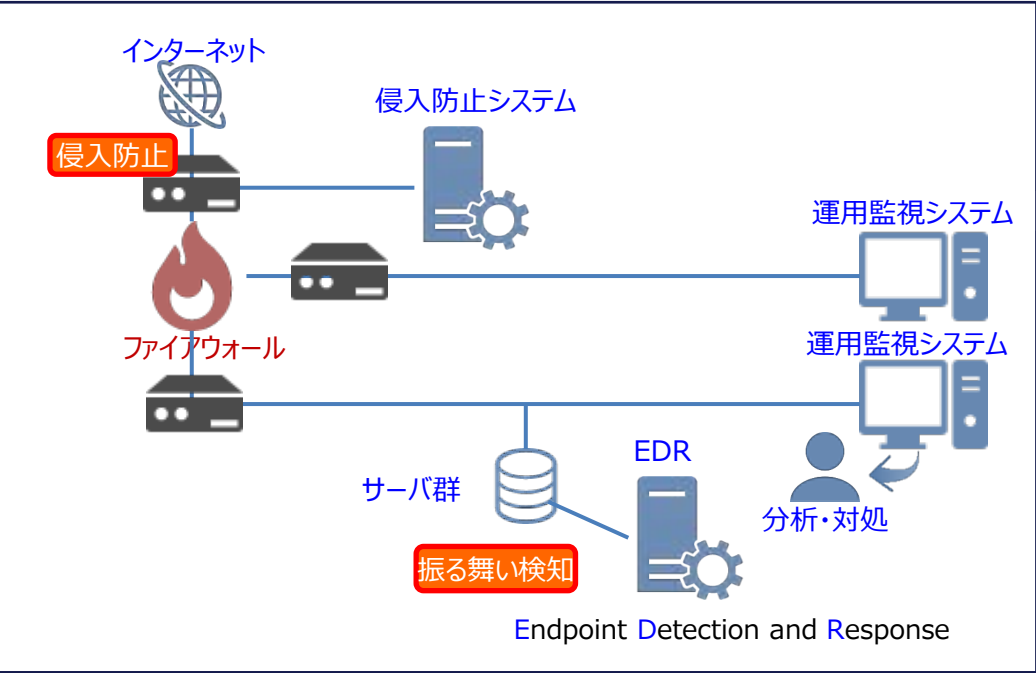
- 原因にもよるため一律ではないが、クラスタ構成のサーバについてはフェイルオーバーする場合、切替開始から60分以内に起動。

■データセンターを取り巻く通信環境で障害が発生した場合の復旧に要する時間

- 複数キャリアを採用し、引き込み経路も複数敷設。

3. JSOL-EDIサービスのセキュリティ対策について 基盤構成（セキュリティ（1/3））

巧妙化・高度化するセキュリティ問題に対応できるよう新たな取り組みや対策を実施して、システムの安全性を確保しています



セキュリティリスク	セキュリティ対策
Webアプリケーションの脆弱性	毎年、セキュリティベンダーによるWebアプリケーション脆弱性診断を実施
ソフトウェアの脆弱性	IPAやUS-CERT等の情報を元に、バージョンアップやパッチ適用を実施 必要のないプロセスの停止
DoS/DDoS攻撃	ネットワークトラフィックの監視 国外の通信を制限
マルウェア感染	最新のアンチウイルスソフトウェアの導入、定期的なシステムスキャン 振る舞い検知ソフトの導入
データ漏洩	データの暗号化、アクセス制御の強化
不正アクセス	ファイアウォールやIDS/IPSの導入、24/365監視 必要のない通信を遮断防御 100日毎に、ネットワーク脆弱性診断を実施 二要素認証の導入 統合ログ監視によるログの監視と定期分析
内部脅威や、教育・管理体制	関係者へセキュリティリスク・対策、ルール遵守の教育・訓練を定期的を実施 保守作業のレビュー・承認、本番環境アクセスの申請・承認 アクセス権限の適切な管理、データアクセスログの監視と定期分析 毎年、セキュリティ監査を実施

近年、サイバー攻撃の手法は巧妙化・高度化しており、従来のセキュリティ対応では難しくなっています。
ファイアウォールやIPSなどによるゲートウェイセキュリティの強化に加え、EDRによるエンドポイントセキュリティの強化や、ログの監視と定期分析をおこなっております。また、関係者のセキュリティリテラシー向上に向けて、教育や訓練を定期的の実施しております。

3. JSOL-EDIサービスのセキュリティ対策について

基盤構成（セキュリティ（2/3））

定期的にセキュリティ専門会社など第三者にセキュリティ診断テストを実施、セキュリティ強化に努めております。

	診断項目	主な例
Webアプリケーション 脆弱性診断 項目概要	入出力処理	クロスサイトスクリプティング
		HTML タグインジェクション
		SQL インジェクション
		コマンドインジェクション
		バスマニピュレーション
		ファイルアップロード機能に関する調査
		パラメータ推測
		例外処理に関する問題
		オープンリダイレクト
		CRLF インジェクション
	認証	ログインフォームに関する調査
		ログイン情報の送受信に関する調査
		認証回避に関する調査
		パスワードの強度に関する調査
		復元可能なパスワード保存
	セッション管理	Cookie に関する調査
		セッションID に関する調査
		セッションハイジャック
		セッションフィクセーション
		クロスサイトリクエストフォージェリ
		セッションタイムアウト
		ユーザ権限に関する調査
	重要情報の取り扱い	重要情報の取り扱い
		ユーザ情報の管理に関する調査
		特定個人情報の管理に関する調査
		クレジットカード情報の管理に関する調査
		キャッシュ制御に関する調査
		強制ブラウジング
	システム情報・ポリシー	システム情報
		システム情報の開示
		エラーメッセージの表示に関する調査
		ディレクトリリスティング
		ソフトウェアの既知の脆弱性
		クリックジャッキング
		デフォルト設定に関する調査
		その他 ユーザビリティや品質に関する問題

	診断項目	主な例
ネットワーク 診断 項目概要	ホストのスキャン	TCP、UDP、ICMP でのポートスキャン 実行中のサービスの検出
	ネットワークサービスの脆弱性	DNS に関する調査
		メールサーバに関する調査
		FTP に関する調査
		RPC に関する調査
		ファイル共有に関する調査
		SNMP に関する調査
		SSH サーバに関する調査
		データベースサーバに関する調査
	Web サーバの脆弱性	その他サービスに関する調査
		Web サーバの脆弱性
		Web アプリケーションサーバの脆弱性
	各種OS の脆弱性	許可されているHTTP メソッド
		Windows の既知の脆弱性
		Solaris の既知の脆弱性
	悪意あるソフトウェア	各種Linux ディストリビューションの既知の脆弱性
		その他各種OS の既知の脆弱性
		バックドアの調査
		P2P ソフトウェアの調査
		ネットワーク機器の脆弱性
	その他	各種ルータ機器の既知の脆弱性
		各種ファイアウォール機器の既知の脆弱性
		その他各種ネットワーク機器の既知の脆弱性
		その他ホスト全体の調査

3. JSOL-EDIサービスのセキュリティ対策について 基盤構成（セキュリティ（3/3））

サマリー

- JSOL-EDIでは自社のセキュリティ品質基準に基づき、年次点検と改善を実施しています。
- SEDIO-VAN（JSOL-EDI）のデータセンター（サーバ設置場所）では、感染防止のために本番端末や各種サーバにはアンチウイルスソフトをインストールしている。
万が一、データセンター内の機器で感染した場合は、下記のような構成となっているため、感染前の状態に戻す事が可能。
 - サーバOSについては、システムバックアップから戻す事が可能。
システムバックアップのイメージファイルは、ネットワークから切り離されたところに保管されているため被害は及ばない。
 - ストレージについては、ストレージの機能を使った筐体間ミラーリングやサイト間ミラーリングを実施しており、被害にあう前の世代については、安全な状態となっている。
- セキュリティ診断を100日以内毎に受けており、可及的速やかに指摘事項への対策を行っている。
- 高度な標的型攻撃マルウェアを検知し、それに対するアクションが可能となる振る舞い検知機能を実装。
- 毎月US-CERTのレポートからウィルスの影響有無を確認し、対応すべきものが判明すれば、万全なセキュリティ対策を行っている。

3. JSOL-EDIサービスのセキュリティ対策について セキュリティ対応の一例

No	年月	内容
1	2024年04月	●Palo Alto Networks 製 PAN-OS の脆弱性対策について(CVE-2024-3400)IPAよりPalo Alto Networks 製 PAN-OS の脆弱性対策について(CVE-2024-3400)の報告。
2	2024年04月	●Oracle Java の脆弱性対策について(CVE-2023-41993等)IPAよりOracle Java の脆弱性対策について(CVE-2023-41993等)の報告。
3	2024年06月	●VMware 製品の脆弱性対策について(CVE-2024-37079等)IPAよりVMware 製品の脆弱性対策について(CVE-2024-37079等)の報告あり。
4	2025年07月	●PHPの脆弱性（CVE-2024-4577）を狙う攻撃についてIPAよりPHPの脆弱性（CVE-2024-4577）を狙う攻撃についての報告あり。
5	2025年07月	●Oracle Java の脆弱性対策について(2024年7月)についてIPAよりOracle Java の脆弱性対策について(2024年7月)について報告あり。
6	2025年08月	●センチュリー・システムズ製FutureNet NXRシリーズ、VXRシリーズおよびWXRシリーズにおける複数の脆弱性（CVE-2024-31070等）についてIPAよりセンチュリー・システムズ製FutureNet NXRシリーズ、VXRシリーズおよびWXRシリーズにおける複数の脆弱性を狙う攻撃についての報告あり。
7	2025年09月	●VMware 製品の脆弱性対策について(CVE-2024-38812 等)IPAよりVMware 製品の脆弱性対策について(CVE-2024-38812 等)報告あり。
8	2025年10月	●Oracle Java の脆弱性対策について(2024年10月)IPAよりOracle Java の脆弱性対策について(2024年10月)の報告あり。
9	2025年10月	●Fortinet製FortiManagerにおける重要な機能に対する認証の欠如の脆弱性（CVE-2024-47575）等に関する注意喚起についてJPCよりFortinet製FortiManagerにおける重要な機能に対する認証の欠如の脆弱性（CVE-2024-47575）等に関する注意喚起について報告あり。
10	2024年11月	●Palo Alto Networks 製 PAN-OS の脆弱性対策について(CVE-2024-0012等)IPAよりPalo Alto Networks 製 PAN-OS の脆弱性対策について(CVE-2024-0012等)報告あり。

3. JSOL-EDIサービスのセキュリティ対策について セキュリティ対応の一例

No	年月	内容
11	2024年12月	●「UD-LT1」および「UD-LT1/EX」における複数の脆弱性について（JVN#46615026）IPAより「UD-LT1」および「UD-LT1/EX」における複数の脆弱性について報告あり。
12	2024年12月	●Adobe ColdFusionの脆弱性対策について(CVE-2024-53961)IPAよりAdobe ColdFusionの脆弱性対策について(CVE-2024-53961)報告あり。
13	2025年01月	●Ivanti Connect Secureなどにおける脆弱性（CVE-2025-0282）に関する注意喚起JPCよりIvanti Connect Secureなどにおける脆弱性（CVE-2025-0282）に関する注意喚起あり。
14	2025年01月	●Fortinet 製FortiOSの脆弱性対策について(CVE-2024-55591)IPAよりFortinet 製FortiOSの脆弱性対策について(CVE-2024-55591)に関する注意喚起あり。
15	2025年01月	●Oracle Java の脆弱性対策について(2025年1月)IPAよりOracle Java の脆弱性対策について報告あり。
16	2025年01月	●「UD-LT2」における複数の脆弱性について（JVN#15293958）IPAより「UD-LT2」における複数の脆弱性について（JVN#15293958）報告あり。
17	2025年03月	●a-blog cmsにおける信頼できないデータのデシリアライゼーションの脆弱性に関する注意喚起JPCよりa-blog cmsにおける信頼できないデータのデシリアライゼーションの脆弱性に関する注意喚起あり。
18	2025年04月	●Ivanti Connect Secureなどにおける脆弱性（CVE-2025-22457）に関する注意喚起JPCよりIvanti Connect Secureなどにおける脆弱性（CVE-2025-22457）に関する注意喚起あり。
19	2025年04月	●Oracle Java の脆弱性対策について(2025年4月)IPAよりOracle Java の脆弱性対策について(2025年4月)報告あり。
20	2025年04月	●「Active! mail」におけるスタックベースのバッファオーバーフローの脆弱性について（JVN#22348866）IPAより「Active! mail」におけるスタックベースのバッファオーバーフローの脆弱性について（JVN#22348866）報告あり。

4. セキュリティ研究会

4. セキュリティ研究会 セキュリティ研究会 「PurpleTeam」 活動中 ※新規会員様随時募集中！ 30万円/年

BlueTeams RedTeams

JSOL × Fore-Z

※2024年4月～ 業務提携開始

セキュリティ研究会

『Security By PurpleTeams Lab』

田中 悠斗 Fore- Founder CEO Fore-Z CEO



1992年 2月23日生まれ、14歳の時に、Gnutella P2Pを活用したシステムを開発し、事業売却を経験。
その後、政府機関にてホワイトハッカーとして活躍
2014年 防衛大学校（専攻:civil engineering 卒業）、防衛大学校 卒業論文 最優秀論文賞
2018年 幹部自衛官を退職→海外の特殊部隊勤務、RedTeam指揮官

- 衆議院議員 藤丸敏 サイバーインテリジェンス統括顧問
- 株式会社 SYNGULA 最高技術顧問
- 株式会社 ウニードス (kyodai-remittance)戦略・技術アドバイザー
- coinbook株式会社 社長付/エグゼクティブアドバイザー
- Vietnam,Nhatrang 日本村 全権委任親善大使
- カンボジア 国境警備隊 緊急事態対策アドバイザー
- ベトナム ズイタン大学教授 IT学部長

ダークウェブツアー



ハッキング体験会



バグバウンティ



ハードニングワークショップ



大学連携/セキュリティ教育



研究会参加企業としての参加価値

- ・最新のセキュリティトレンドを「知る」だけでなく、「体験」する機会
- ・研究会参加企業間、事務局、ハッカー人材、海外人材、との交流機会
- ・他研究会では得る事の出来ない、RedTeam（攻撃視点）とBlueTeam（防御視点）での気づきと融合

セキュリティ担当者へのサポート

- ・自社のセキュリティ対策についてのセカンドオピニオン（現状整理と今後の対策方針など）
- ・ダークウェブ企業アラートを通じた自社内セキュリティ対策強化支援
- ・トレンドレポート報告での、組織内へのセキュリティ重要性のアピール資材の提供
- ・協賛企業内でのセキュリティ講演開催支援

研究会コンテンツ スケジュール（2025年度）

※年度途中からご参加のお客様は初年度会費割引いたします

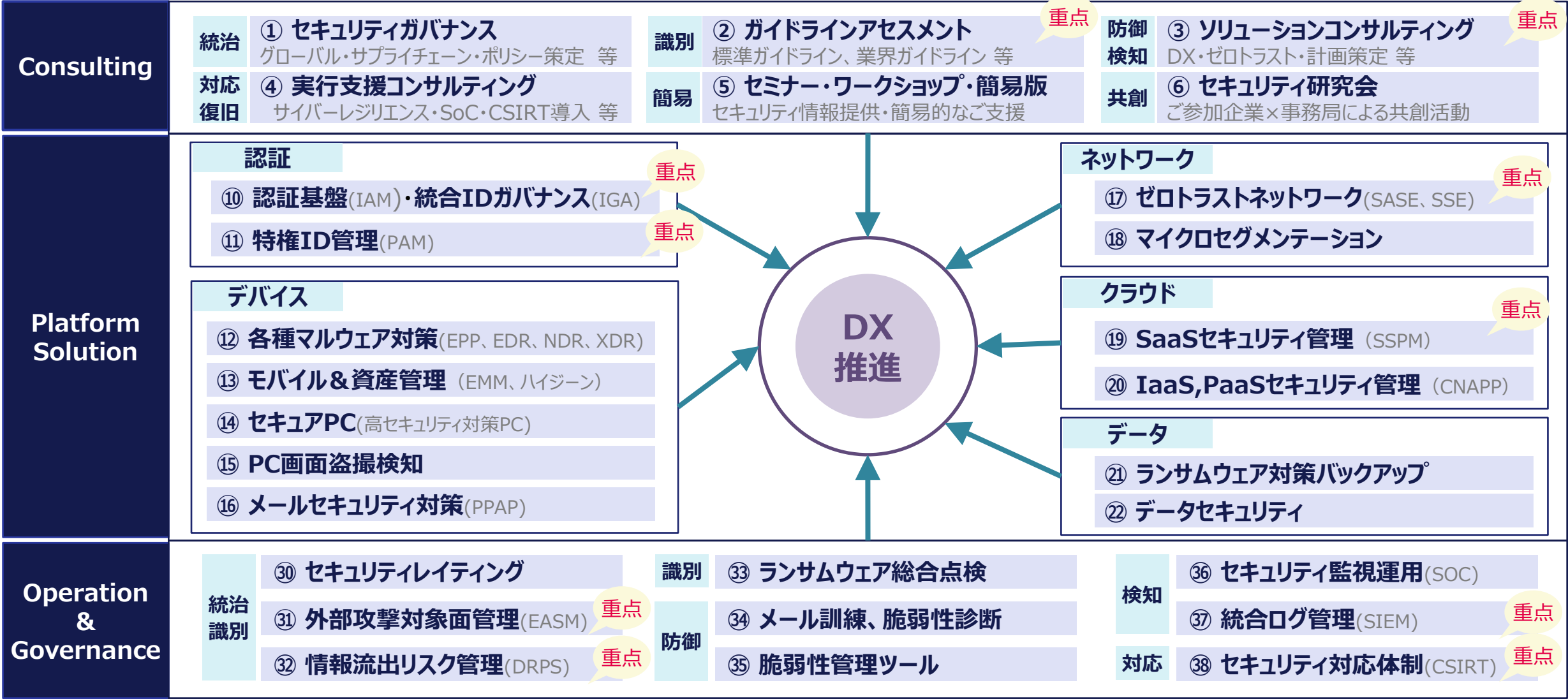
	4月	7月	10月	1月	4月
研究会 運営	5/19 (月) 研究会 第4回	初開催 7/30 分科会 第1回	8/22 (金) 研究会 第5回	11/6 (木) 研究会 第6回	2/12 (木) 研究会 第7回
開催地	名古屋	名古屋	大阪	東京	名古屋
コンテンツ	インシデント 発生時 有時/平時 対応	Save The Data 体験会	人材育成 外部活用	運用体制 CSIRT SOC	外部脅威 対策 テスト結果 有効活用

5. JSOLセキュリティソリューション

5. JSOLセキュリティソリューション

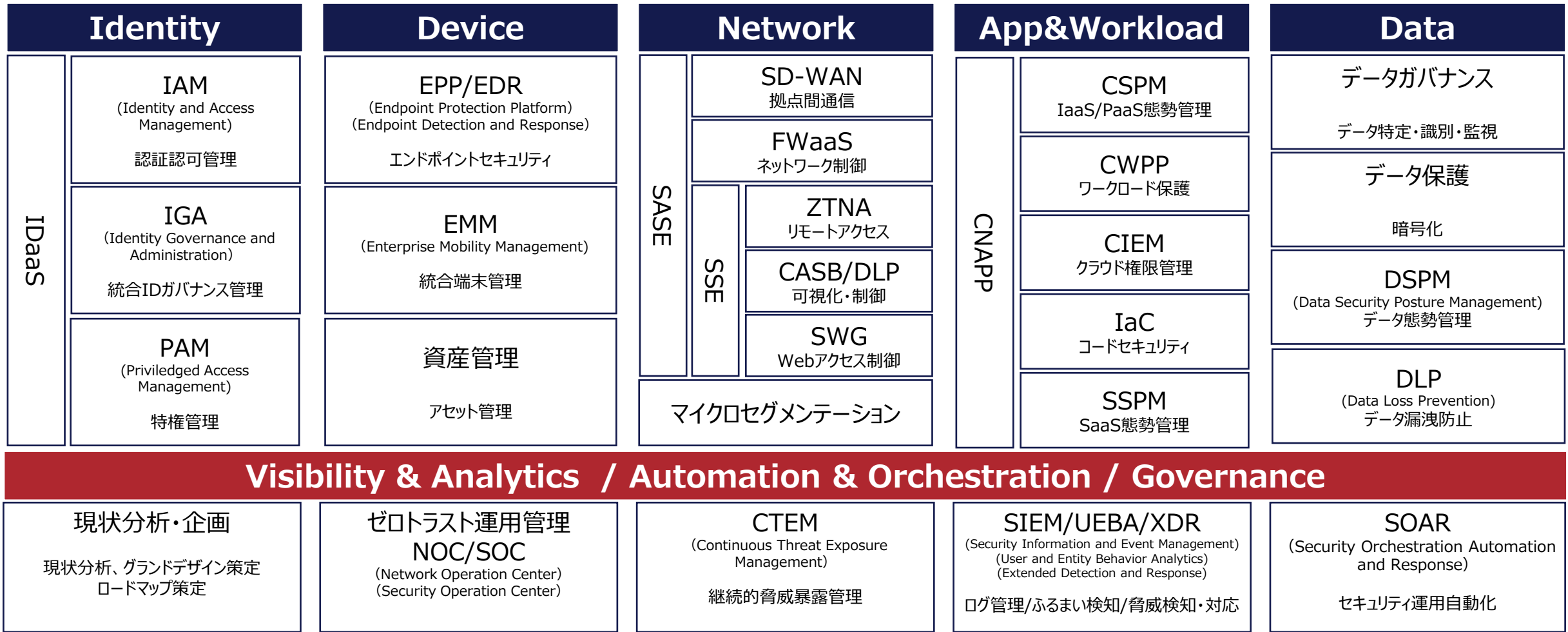
5.1 JSOLのセキュリティソリューション

「コンサルティング」の分析・計画策定から「ソリューション導入」、「運用管理」まで全面的にご支援が可能です



5.2 ゼロトラストソリューションマップ

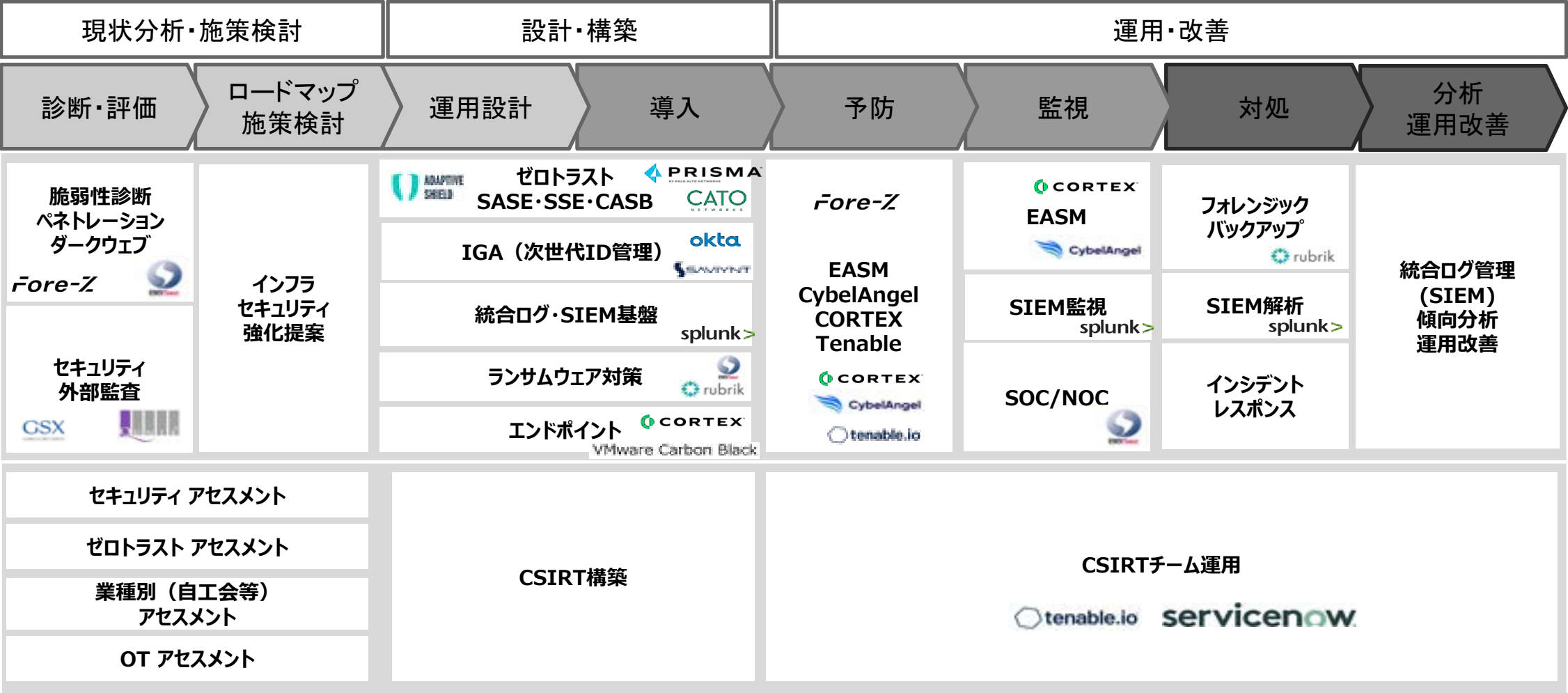
JSOLではお客様のゼロトラスト実現を強力に推進しています。
 下記のようなゼロトラスト実現に必須となるソリューションをご支援可能です。



5. JSOLセキュリティソリューション

5.3 セキュリティ・バイ・デザイン

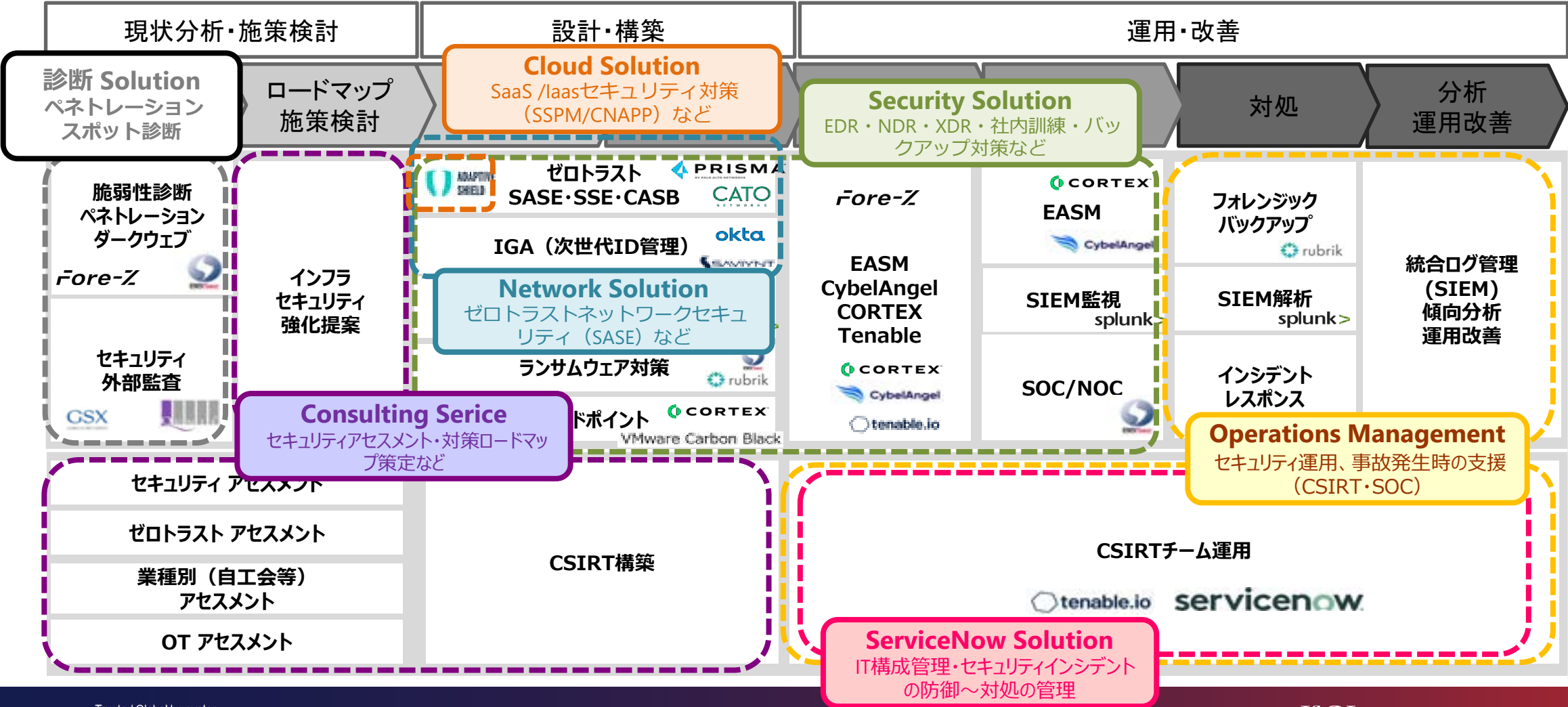
JSOLは企業に求められる情報セキュリティのライフサイクルマネジメントをコンサル、プラットフォーム、マネージメント運用の領域において全網羅的にソリューション提供



5. JSOLセキュリティソリューション

5.3 セキュリティ・バイ・デザイン

JSOLは企業に求められる情報セキュリティのライフサイクルマネジメントをコンサル、プラットフォーム、マネージメント運用の領域において全網羅的にソリューション提供



5.4 最新脅威に対する、JSOLソリューションの対応

「JSOLセキュリティ ソリューション」で最新のサイバー攻撃に対抗いたします。



5. JSOLセキュリティソリューション

5.5 JSOLのセキュリティソリューションについて

各種セキュリティソリューションを提供しております。

Security Solution | JSOL ICTプラットフォームソリューション



JSOL Security Solution Overview



Security Solution Grid



Security Solution Grid



Security Solution Grid



Security Solution Grid

今はない、答えを創る。

JSOL